



ポータブル世界遺産センター

世界遺産 古都奈良の文化財



2025.10.18(土) → 11.2(日)

会場：小浜市まちの駅・旭座

{ 入場無料 }



主催：「古都奈良の文化財」を守り伝えるプロジェクト実行委員会

後援：奈良市

企画団体：一般社団法人ならにみつ

旅するパネル展

ポータブル世界遺産センター
世界遺産 古都奈良の文化財

世界遺産「古都奈良の文化財」は、東大寺や興福寺、平城宮跡など、奈良市に残る8つの文化資産から構成され、1998年にユネスコ世界遺産に登録されました。2028年にはその登録から30周年を迎えます。

この節目に向け、奈良の魅力をより多くの方に知っていただくために、全国各地を巡回するパネル展「ポータブル世界遺産センター 旅するパネル展」を開催しています。

奈良と小浜は、古代より海を通じて深い交流がありました。奈良の都と若狭湾を結ぶルートは「鯖街道」や「御食国(みけつくに)」としても知られ、海産物や文化、人の行き来を支えてきました。

本展では、世界遺産を構成する社寺や遺跡の魅力に加え、小浜と奈良の歴史的関係にもふれながら、写真やイラスト、わかりやすい解説でご紹介します。

古都奈良の文化財と小浜のつながりを、ぜひこの機会に感じてみてください。福井県・小浜市のみなさまのご来場を、心よりお待ちしております。

会 期 | 2025年10月18日(土)～11月2日(日)
場 所 | 小浜市まちの駅・旭座
(福井県小浜市小浜白鬚111-1)
入 場 料 | 無 料
開館時間 | 10:00～16:00

ワークショップ 三角縁神獣鏡チョコワークショップ

古墳時代の出土品「三角縁神獣鏡」からかたどったシリコン型へチョコレートを流し込み、三角縁神獣鏡チョコレプリカを作る体験イベントです。完成した“チョコ鏡”はお持ち帰りいただけます。

11月1日(土) ①13:00～/②15:00～ 人数:各回5名 参加費:1,500円

申込: <https://sgfm.jp/f/sankakutobira>

※必要な道具・材料は主催者で用意します。

※食品アレルギーへの配慮が必要な方は事前にお知らせください(チョコレートに乳・大豆等を含む場合があります)。



講師

福井市郷土歴史博物館 藤川 明宏 氏

福井市立郷土歴史博物館学芸員であり越前町の朝日観音福通寺ご住職という二つの顔を持つ。日本各地で「三角縁神獣鏡チョコを作ろう!ワークショップ」を企画し、最近では福井県の冬の風物詩、越前水仙の文化的景観を守り、伝える活動も実施中。

講座 奈良・興福寺【国宝五重塔 令和大修理】—大変なんです



国宝・五重塔の令和大修理の舞台裏を辻明俊執事長が語ります。巨大木造建築の保存修理は、資材調達や工法、そして資金工面が“とても大変”。貴重なエピソードを交え、今まさに進行中の取り組みをわかりやすくご紹介します。

講師

興福寺 辻 明俊 師

つじ みょうしゅん

1977年12月27日生まれ(出身地:奈良県) 2000年に興福寺入山。2004年から広報・企画事業などに携わり、現在に至る。2011年、一生に一度しか受けることを許されない「堅義加行」を成満。2012年に興福寺・常如院住職を拝命。2023年4月、興福寺執事長に就任。

11月2日(日) 14:00～15:30(受付13:30～)

人数:100名 参加費:無料 申込: <https://sgfm.jp/f/obamakoufukuji>



「古都奈良の文化財」を守り伝えるプロジェクト

「古都奈良の文化財」を守り伝えるプロジェクトは、奈良の歴史や文化を未来に継承するための取り組みです。

普及啓発や人材育成、調査研究を通じ、市民や観光客の関心を高め、世界遺産としての価値を広める活動を展開しています。

小浜市まちの駅・旭座へのアクセス

- ▶ 車 の 場 合 小浜ICから車で6分
- ▶ 電車の場合 JR小浜駅から徒歩5分
- ▶ 駐 車 場 徒歩5分の場所に無料大型駐車場あり(人魚の浜駐車場)

小浜市まちの駅 福井県小浜市小浜白鬚111-1

休業日:毎週火曜日(火曜日が祭日の場合は翌日)・年末年始(12/29～翌年1/3)

TEL 0770-52-2000

URL <https://www.obama-machinoeki.net/index.php>

ホームページ

